

# 令和7年度【東京】特別学生臨時中央審査会〈11月〉 実施要項

1. 主催  
2. 主管  
3. 期日

公益財団法人全日本弓道連盟  
東京都弓道連盟

| 審査日           | 種別 | 締切日(厳守)      |
|---------------|----|--------------|
| 令和7年11月29日(土) | 初段 | 令和7年9月29日(月) |
|               | 四段 |              |
|               | 五段 |              |
| 令和7年11月30日(日) | 弐段 |              |
|               | 参段 |              |

※ビデオ審査は実施しない

4. 受審資格

地連に所属している大学生会員(短期大学・大学院生含) ※高等専門学校・専修学校除く

| 種別 | 受審資格              |
|----|-------------------|
| 弐段 | 令和7年6月30日までの初段合格者 |
| 参段 | 令和7年6月30日までの弐段合格者 |
| 四段 | 令和7年6月29日までの参段合格者 |
| 五段 | 令和7年6月29日までの四段合格者 |

5. 会場・住所

全日本弓道連盟中央道場(明治神宮武道場至誠館第二弓道場)  
東京都渋谷区代々木神園町1-1 TEL:03-5302-5865

6. レポート課題

- ・ 学科試験に代わり課題のレポート提出とする。
- ・ レポートは自筆でA4版(全弓連ホームページに学生審査用の様式あり)1枚にまとめ、審査申込書とともに提出のこと。
- ・ レポートには必ず課題を記入し、回答すること。
- ・ レポートの受審番号・採点欄は空欄のままとして提出のこと。

| 種別 | レポート課題                                    |
|----|---|
| 初段 | 1. 「射法八節」を順に列挙し、「*足踏み」を説明しなさい。            |
|    | 2. 弓道を学んで良かったと思うことを述べなさい。                 |
| 弐段 | 1. (立射での)「矢番え動作」について説明しなさい。               |
|    | 2. あなたの弓道修練の目標について述べなさい。                  |
| 参段 | 1. 「射法・射技の基本」を列挙し、「呼吸(息合い)」について説明しなさい。    |
|    | 2. 日常修練で仲間の安全の為にどんなことを心掛けていますか。           |
| 四段 | 1. 「失の処理の三原則」を列記し、「甲矢筈こぼれ」の処理を説明しなさい。     |
|    | 2. 「礼記一射義」「射法訓」の教えの要点について述べなさい。           |
| 五段 | 1. 「肌ぬぎ」又は「襷さばき」の注意点について説明しなさい。           |
|    | 2. 全弓連が公表している「自然・環境保護憲章」についてあなたの考えを述べなさい。 |

7. その他

- ① 本連盟ホームページに掲載の「審査規程」・「令和7年度中央審査会受審にあたって」を確認して受審すること。
- ② 五段受審者は、和服を着用し、本座で肌脱ぎ・襷かけを行うこと。
- ③ 申込書の学年は、審査日当日のものを記入し、大学院生の場合は学年の前に「院」と記載すること。
- ④ 立射で受審する際は、申込書右下の受審者連絡欄に立射で受審したい旨を朱書きし、地連会長の承認を得るとともに、当日受付でその旨を申告すること。
- ⑤ 申込み締切後、進行表を地連に通知し立順番号毎の入館指定時間を、本連盟のホームページに掲載する。指定時間前に入館はできない。

以上

